

野西快勝 6日決勝

全国高校サッカー
青森県大会次予選
第101回全国高校サッ
カー選手権青森県大会2

次予選4日曜日、青森
市カクヒログループアス

決勝は6日正午、同会場

レナックススタジアムで準決

勝を行った。八学野西は前
半から優位に試合を進め、
3-1で東義に快勝。青
森山田は回陵に17-0で大
勝し、それぞれ決勝進出
を決めた。決勝は6年連続
で同じ対戦カードとなっ
た。

でキックオフ。優勝校は全
国大会（10月29日～来年1
月9日・首都圏）に出場す
る。
（福田駿）



【東義一八学野西】前半、八学野西は山端琉央（右）が先制点を決めて喜びを爆発させる

前半から優位、課題も 野西

○：八学野西は前半から球際の強さで
優位に立ち、危なげない試合運びで6
年連続の決勝進出。それでも、三上晃
監督は「早い段階で先制できたが、その
後はプレーが後ろ向きになってしまっ
ていた」と内容に不満そうな表情を浮かべ
た。

その後も長短自在のパスで相手を翻弄
し、同30分には金津がクロスに頭で合わ
せて追加点。ただ、後半はさらに1点を
加えながらも、終了間際に失点するなど
守備面で課題が残った。金津は「3点目
を取ってからの緩みがあった」と反省
を語った。青森山田との対戦では「瞬間の隙が命取り
になりかねないだけに、「決勝では鍛え
てきたプレー強度をしっかりと発揮した
意識していた成果が出た」と、本人も納得